

## 令和3年12月遠野市議会定例会会議録（付録）

### 会期日程（17日間）

日次	月日	曜	会議区分	開議時刻	日 程
第1日	11月30日	火	本会議	午前10時01分	開会 1 諸般の報告 2 会議録署名議員の指名 3 会期の決定 議会運営委員長報告、採決 4 市長の所信表明演述 5 議案の上程 (議案第92号から議案第102号まで 11件) 提案理由の説明 6 予算等審査特別委員会の設置(議案の付託) 7 議案の上程 (議案第103号から議案第105号まで 3件) 提案理由の説明、質疑、討論、採決 8 発議案の上程(発議案第5号 1件) 提案理由の説明、質疑、討論、採決
			委員会	本会議終了後	決算・予算等審査特別委員会(正副委員長互選)
第2日	12月1日	水	委員会	午前9時	常任委員会調査
第3日	12月2日	木	諸会議	午前10時	議員全員協議会(調査報告・論点整理)
第4日	12月3日	金	—	—	議案調査
第5日	12月4日	土	—	—	休日
第6日	12月5日	日	—	—	休日
第7日	12月6日	月	本会議	午前10時	一般質問
第8日	12月7日	火	本会議	午前10時	一般質問
第9日	12月8日	水	本会議	午前10時	一般質問
			委員会	本会議終了後	予算等審査特別委員会
第10日	12月9日	木	委員会	午前10時	予算等審査特別委員会
第11日	12月10日	木	諸会議	午後1時	議員全員協議会
			本会議	午後2時	1 諸般の報告 2 予算等審査特別委員長報告 (議案第92号から議案第106号まで 12件) 質疑、討論、採決 3 発議案の上程(発議案第6号 1件) 提案理由の説明、質疑、討論、採決 4 広聴広報常任委員会委員の選任について 閉会

議案等一覧

〔市長提出議案〕

番号	件名	付託委員会	議決月日	議決結果
92	遠野市工場立地法に基づく準則を定める条例の制定について	予算等審査特別委員会	12月10日	原案可決
93	遠野市ケーブルテレビジョン放送施設条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
94	遠野市清養園保養センター条例を廃止する条例の制定について	〃	〃	〃
95	遠野市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
96	遠野市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
97	遠野市下水道条例の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
98	遠野市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例等の一部を改正する条例の制定について	〃	〃	〃
99	岩手県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岩手県市町村総合事務組合規約の一部変更の協議について	〃	〃	〃
100	いわて消防通信指令事務協議会の設置の協議について	〃	〃	〃
101	財産の取得について	〃	〃	〃
102	令和3年度遠野市一般会計補正予算（第5号）	〃	〃	〃
103	遠野市一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	—	11月30日	〃
104	遠野市特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	—	〃	〃
105	遠野市会計年度任用職員の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	—	〃	〃
106	令和3年度遠野市一般会計補正予算（第5号）	予算等審査特別委員会	12月10日	〃

[発議案]

番号	件名	付託委員会	議決月日	議決結果
5	遠野市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	—	11月30日	原案可決
6	押印の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	—	12月10日	〃

一般質問一覧

質問者	質問の要旨
<p>多田 勉 議員 (一問一答)</p>	<p>1 鱒沢地区センター整備について 再三の質問に明確な答弁が得られていないまま現在に至っていることについて、市長の見解を伺う。 (1) 現在の進捗状況と早期実現を目指した今後の方針について (2) 地元自治会の集会施設を考慮した整備の取り組みについて</p> <p>2 市道高館線整備について 未改良箇所の整備実現に向けた市長の見解を問う。 (1) 市村合併当初から課題とされてきた高館線未改良部分の整備に対し未だに見通しが示されていない。市の姿勢に疑義を抱かざるを得ない。 (2) 適切な市道管理の執行を重視した判断の下、早期整備の実現を目指すべきでは。</p> <p>3 市内体育施設の管理と改善について 市内には多くの種目に対応した施設が整備され、運用されているが、現状課題の認識について見解を伺う。 (1) 市内体育施設の利用実態に即した補完整備の必要性について (2) 広域的な利用拡大に対応した施設環境の改善に取り組むべきでは。</p> <p>4 緊急時における車輛運行可能な環境確保について 緊急を要する災害時等において、全体への均衡ある対応が難しいとされる居住地域への課題解決に向け迅速な行政対応が求められ、安全安心確保が重要と考えるが見解を伺う。 (1) 消防車輛や救急車輛の通行が困難とされる箇所の把握とその解消が急務である。</p>
<p>佐々木 敦緒 議員 (一問一答)</p>	<p>1 「市民の命と暮らしを守る」プランについて 市長は、安心して暮らせるまち、市内で経済循環するまち、みんなでつくる福祉のまち、人の可能性がひろがるまち、風土を守り継承するまちの五つからなるプランを掲げられた。これらの実行実現について伺う。 (1) 農林畜産業の働き手確保について (2) 農業所得増大に向けての市長の考えについて (3) 遠野市独自の食糧管理を確立して、米をはじめ農作物の輸出の考えについて (4) 畜産を主体とした遠野型営農体系を目指す農業基本計画樹立について (5) 畜産業を100億円産業に発展させる10年計画の策定について (6) 「人の可能性がひろがるまち」介護専門学校をつくることについて (7) 「観光戦略の構築」その戦略について (8) 「都市間交流」今後の展開について (9) 「市民の命と暮らしを守る」冬対策、原油価格高騰対策について</p>
<p>萩野 幸弘 議員 (一問一答)</p>	<p>1 市長が目指す市政のあり方について 多田新市長の公約に掲げた事項の具体的な内容を確認するとともに、今後の市政をどのように運営していくのかについて、具体的項目を列記しながら市長のお考えを伺う。 (1) 本市の財政が危機的状況であるという具体的な根拠や、予算執行の透明化、情報公開の在り方等について (2) 公共施設の数や利用状況等の現状に対する認識と、今後の活用方法や統廃合等の方針について (3) 遠野駅舎の在り方について (4) 各種産業の活性化策や、後継者育成について (5) 人口減少対策とダイバーシティについて (6) 市営住宅の在り方とまちづくりについて (7) 新型コロナウイルス蔓延防止対策の今後の予定について</p>
<p>菊池 巳喜男 議員</p>	<p>1 まちづくりに関する5つのビジョンについて これまで選挙で掲げてきたビジョンについて、「支え合う」持続可能な</p>

質問者	質問の要旨
(一問一答)	<p>地域社会の構築を目指して策定された「第2次遠野市総合計画」と、どのようにタイアップしていくのか。</p> <p>2 遠野市の財政計画と見通しについて 健全財政計画は、将来世代に大きな負担を残すことなく、安定した行財政運営が求められますが、どのような財政施策をもって取り組んでいこうとしているのか。</p>
<p>新田 勝見 議員 (一問一答)</p>	<p>1 市政課題について 新市長の課題解決への考えについて問う。 (1) 農林業振興について (2) 少子化対策について (3) 小さな拠点づくりの見直しは (4) 姉妹都市、友好都市の今後について (5) 郷土芸能の保存、伝承について (6) 財源確保について</p>
<p>小松 正真 議員 (一問一答)</p>	<p>1 市長所信表明に対して (1) 市長になって1ヶ月半経過した今の印象は (2) 財政の状況について (3) 今後の予算の使い方について (4) これまでの検証について (5) 情報公開・情報管理について</p>
<p>菊池 浩士 議員 (一括質問)</p>	<p>1 第2次遠野市総合計画後期基本計画について 大綱3の中心市街地の活性化について問う。 (1) 遠野駅舎問題、現在の状況について (2) 駅舎についての市長の考え方を問う。 (3) 駅舎、こども本の森を含めた中心市街地活性化について (4) この計画の今後のあり方は</p> <p>2 コロナ収束後の経済活動について 新型コロナウイルスの影響で疲弊している飲食、旅館など、多業種への支援策について問う。 (1) スポーツ大会、祭りやさまざまなイベントの解禁について (2) 観光客の集客や広報の方法について</p>
<p>菊池 美也 議員 (一問一答)</p>	<p>新市長が選挙戦において訴えた「財政の安定化」と「介護専門学校の創立」について、その考えを伺いたい。</p> <p>1 財政の安定化について (1) 公約として掲げた理由と具体的な内容について (2) 地方債（市債）について ア 2つの機能 「毎年の財政負担の平準化」「現在の市民と将来の市民の負担の公平」について見解を問う。 イ 地方債（市債）の返済について 地方債（市債）の返済による負担は市の財政を悪化させないのか見解を問う。 (3) 中期的財政の見通しについて 財政調整基金残高の現状と財源の確保について考えを問う。</p> <p>2 介護専門学校の創立について (1) 介護専門学校を必要とする根拠と、その具体策について (2) 介護を取り巻く現状について、その認識を問う。 (3) より現実的で即効性ある人材確保策が望まれるのではないかと考えを問う。</p>
<p>小林 立栄 議員 (一問一答)</p>	<p>1 便利で豊かな地域社会の構築へ (1) デジタル社会の推進について ICTを活用した利便性の向上、マイナンバーカードの普及促進、デジ</p>

質問者	質問の要旨
	<p>タル活用への支援について伺う。</p> <p>(2) 文化芸術の振興について 芸術振興の取組、文化観光の推進について伺う。</p> <p>2 若者の活躍を応援する地域社会へ</p> <p>(1) 少子化対策について</p> <p>(2) 若者への支援について 結婚新生活への支援、所得向上への取組について伺う。</p> <p>(3) 性の多様性について 性の多様性の取組、パートナーシップ制度、制服選択制について伺う。</p> <p>(4) 若者のガン対策について伺う。</p> <p>3 政策評価と情報公開の推進を</p> <p>(1) 事業効果の見える化について 行政評価シート、公共施設カルテについて伺う。</p>
<p>佐々木恵美子 議員 (一問一答)</p>	<p>1 学校運営協議会に関することについて 令和4年4月設置予定の「学校運営協議会」について、進捗を伺う。</p> <p>(1) 学校運営協議会設置の目的</p> <p>(2) 学校運営協議会委員の定員、身分、報酬の有無</p> <p>(3) 学校運営協議会委員の想定について</p> <p>2 市長所信表明に関することについて 掲げる5つのビジョンの中の「人の可能性がひろがるまち」について伺う、考え方を伺う。</p>
<p>佐々木 僚平 議員 (一括質問)</p>	<p>1 コロナ禍における支援、対策について</p> <p>(1) 農家に対する持続化給付金について ア 昨年度遠野市において申請数は イ インターネット申込みの問題点は</p> <p>(2) 子どもの均等割等軽減で国保料の値下げについて ア 「均等割減免」についての考え方は(2022年4月からの国の制度) イ 前倒しでの独自補助の考えは</p> <p>(3) 「福祉灯油」などの独自補助について ア 生活困窮者に対する灯油購入等の補助、養護老人ホーム、障がい者施設、保育所、幼稚園等に対する暖房費高騰分の補助について</p>
<p>瀧本 孝一 議員 (一問一答)</p>	<p>1 危機管理の認識について</p> <p>(1) 地震・台風・風水害・疫病蔓延・情報漏洩など様々な危機があり、いつ起こってもおかしくない時代の中で、本市の基本的な対策や現状について</p> <p>(2) クライシスマネジメントとリスクマネジメントの違いと周知について</p> <p>(3) 市民の命と安全を守る自治体のトップとしての決意と認識について</p> <p>(4) コロナ禍における市長の危機管理について</p> <p>2 多重苦にあえぐ農家支援について</p> <p>(1) 米価の大幅下落、重油・軽油等の高騰、農業資材・飼料・肥料等の値上がりで農家は大変な苦勞を強いられているが、現状の認識について</p> <p>(2) 基幹産業の重要性の認識について</p> <p>(3) JAいわて花巻とのより一層の連携強化や、職員相互派遣等について</p> <p>(4) これまで以上の早急な支援策の必要性について</p>

署 名

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

遠野市議会議長 浅 沼 幸 雄

遠野市議会議員 安 部 重 幸

同 新 田 勝 見